



平成25年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年10月30日

上場会社名 内外トランスライン株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 9384 URL <http://www.ntl-naigai.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 常多 晃  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画部長 (氏名) 三根 英樹 (TEL) 06-6260-4800  
 四半期報告書提出予定日 平成25年11月8日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年12月期第3四半期の連結業績 (平成25年1月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年12月期第3四半期	11,993	21.6	781	15.7	840	16.8	510	20.7
24年12月期第3四半期	9,861	5.3	674	△15.5	719	△5.2	422	△2.1

(注) 包括利益 25年12月期第3四半期 710百万円( 56.7%) 24年12月期第3四半期 453百万円( 60.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年12月期第3四半期	96.62	96.06
24年12月期第3四半期	80.61	79.72

(注) 当社は、平成24年7月1日付で普通株式1株につき普通株式2株の割合で株式分割を行っており、1株当たり指標は、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年12月期第3四半期	7,950	6,195	77.1
24年12月期	7,110	5,610	78.2

(参考) 自己資本 25年12月期第3四半期 6,132百万円 24年12月期 5,563百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年12月期	—	25.00	—	15.00	—
25年12月期	—	12.50	—	—	—
25年12月期(予想)	—	—	—	20.00	32.50

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

2. 当社は、平成24年7月1日付で普通株式1株につき普通株式2株の割合で株式分割を行っており、平成24年第2四半期末配当金は株式分割前、同期末配当金は株式分割後の配当金を記載しております。

3. 平成25年12月期の連結業績予想 (平成25年1月1日～平成25年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	16,500	23.1	1,100	21.1	1,150	17.9	730	59.0	138.26

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 1社(社名) フライングフィッシュ株式会社、除外 1社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年12月期3Q	5,311,000株	24年12月期	5,261,000株
② 期末自己株式数	25年12月期3Q	405株	24年12月期	360株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年12月期3Q	5,280,009株	24年12月期3Q	5,243,440株

(注) 当社は平成24年7月1日付で普通株式1株につき普通株式2株の割合で株式分割を行っており、発行済株式数は、前事業年度の期首に株式分割等が行われたと仮定して数値を算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社の現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

なお、当社は平成24年7月1日付で1株を2株に分割する株式分割を行っており、平成24年12月期第3四半期「1株当たり四半期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」の算出においては、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、期中平均株式を算定しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(6) その他	9

## 1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、公共投資に支えられた活発な内需や、好調な個人消費により年初来の景気回復傾向がゆるやかに持続しております。

また、当社グループ業績に重要な影響を与えるわが国輸出につきましては、米国向けは自動車等円安を背景として増勢を続けておりますが、中国、アジア向けはともにほぼ横ばいで推移し、総じてゆるやかな持ち直しにとどまっております。

このような状況の下、当社グループは、最終年度を迎えた中期経営計画の方針に基づき、国際総合フレイトフォワードをめざし歩を進めております。

売上高におきましては、主力の輸出混載貨物売上が年初来減少傾向にありましたが、当第3四半期連結累計期間においては対前年同四半期比減少率は3.4%にまで縮小し、徐々に回復を示してきました。また、輸出フルコンテナ貨物においては前年同四半期より7.6%増加し、フォワーディング貨物、航空貨物など新規分野の売上も引き続き着実に伸張いたしました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は11,993百万円（前年同四半期比21.6%増）、営業利益は781百万円（同15.7%増）、経常利益は840百万円（同16.8%増）、四半期純利益は510百万円（同20.7%増）と、売上高、利益とも大きく増加いたしました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

#### (日 本)

日本における国際貨物輸送事業は、当社及びグループ会社3社の計4社であり、混載貨物輸出を主力としております。当第3四半期連結累計期間における売上高は、主力の混載貨物はやや減少しましたが、営業重点施策のフルコンテナ貨物や輸入貨物の増量、国際複合一貫輸送を主たる事業とするフライングフィッシュ株式会社の連結開始等により輸出、輸入とも大幅増となりました。

この結果、売上高は、8,462百万円と前年同四半期と比べ1,255百万円（17.4%増）の増収となりましたが、セグメント利益（営業利益）は428百万円と前年同四半期と比べ40百万円減少（8.7%減）となりました。

#### (海 外)

当社グループは、当第3四半期連結累計期間末においてアジア地域に8社、米国に1社の現地法人を有しており、これらの現地法人では日本からの貨物の取扱いが主な売上高となります。

海外における売上高は、現地通貨ベースにおいてインドをはじめ現地法人5社の売上高が前年同四半期比において増加し、営業利益においてもアジア地域の7社がいずれも前年同四半期実績を上回るなど堅調に推移しました。

この結果、前年同四半期と比べ、売上高は、3,531百万円と876百万円増加（33.0%増）、セグメント利益（営業利益）は398百万円と148百万円増加（59.6%増）し、大幅増収増益を達成、ほぼ「日本」セグメントに匹敵する利益となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末における総資産は7,950百万円（前連結会計年度末比840百万円増加）となりました。増加の主な内訳は、受取手形及び売掛金の増加445百万円及び有価証券の減少197百万円等による流動資産の増加262百万円、のれんの増加による無形固定資産の増加584百万円によるものであります。

負債は1,755百万円（同256百万円増加）となりました。これは主に、買掛金の増加89百万円、短期借入金増加113百万円等によるものであります。

また、純資産は6,195百万円（同584百万円増加）となりました。これは主に、利益剰余金の増加365百万円及び為替換算調整勘定の増加158百万円等によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における当社業績動向を踏まえ、平成25年2月10日に公表しました通期連結業績予想につきまして、平成25年10月30日付「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」のとおり変更しております。

売上高については、単体売上高がやや伸び悩む中、平成25年6月に事業を開始したフライングフィッシュ株式会社及び海外各現地法人の順調な伸びが寄与し、さらに円安効果も加わって当初予想を上回る見込であります。

一方、利益面では、営業利益において、単体混載売上の減少に伴う売上総利益の低下及びフライングフィッシュ社新規事業にかかるのれんの償却費と開業諸経費の負担並びに海外現地法人販管費にかかる為替変動の影響等の要因で減少の見込となりました。また、これに伴い、経常利益、当期純利益についてもそれぞれ当初予想を下回る見込であります。

なお、配当予想に関しては、株主への利益還元基本方針に基づき検討した結果、平成25年12月期末配当予想について、当初の1株当たり15円から5円増配し20円、中間配当12円50銭と合わせ、年間32円50銭に修正しております。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

平成25年2月14日付をもって、100%出資子会社フライングフィッシュ株式会社（本店 東京都中央区）を新規設立しております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,459,203	3,214,870
受取手形及び売掛金	849,426	1,294,438
有価証券	497,968	300,000
その他	187,872	444,072
貸倒引当金	△5,984	△2,477
流動資産合計	4,988,487	5,250,904
固定資産		
有形固定資産	633,156	633,805
無形固定資産		
のれん	503,751	1,101,665
その他	54,157	40,993
無形固定資産合計	557,909	1,142,658
投資その他の資産		
その他	989,412	981,820
貸倒引当金	△58,873	△58,689
投資その他の資産合計	930,539	923,131
固定資産合計	2,121,604	2,699,595
資産合計	7,110,092	7,950,499
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	761,769	851,734
短期借入金	29,892	143,184
1年内返済予定の長期借入金	18,733	—
未払法人税等	206,967	125,516
賞与引当金	4,319	88,860
その他	209,841	237,901
流動負債合計	1,231,524	1,447,196
固定負債		
長期借入金	26,505	—
退職給付引当金	107,200	153,735
その他	133,898	154,536
固定負債合計	267,605	308,271
負債合計	1,499,129	1,755,468

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	227,877	237,002
資本剰余金	217,877	227,002
利益剰余金	5,260,037	5,625,242
自己株式	△314	△377
株主資本合計	5,705,477	6,088,868
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,358	31,283
為替換算調整勘定	△146,792	12,026
その他の包括利益累計額合計	△142,433	43,310
少数株主持分	47,919	62,852
純資産合計	5,610,963	6,195,031
負債純資産合計	7,110,092	7,950,499

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年9月30日)
売上高	9,861,538	11,993,844
売上原価	6,813,119	8,495,202
売上総利益	3,048,419	3,498,641
販売費及び一般管理費	2,373,568	2,717,567
営業利益	674,850	781,074
営業外収益		
受取利息	19,604	24,845
為替差益	854	24,390
不動産賃貸料	18,058	16,096
過年度消費税等	11,889	—
その他	13,514	12,570
営業外収益合計	63,922	77,902
営業外費用		
支払利息	7,806	4,405
不動産賃貸費用	3,737	3,583
支払手数料	6,729	7,784
その他	1,134	2,696
営業外費用合計	19,408	18,470
経常利益	719,364	840,506
特別利益		
固定資産売却益	1,210	7
投資有価証券売却益	—	3,233
特別利益合計	1,210	3,240
特別損失		
固定資産除売却損	28	2,408
投資有価証券評価損	1,000	—
施設利用会員権売却損	142	—
特別損失合計	1,170	2,408
税金等調整前四半期純利益	719,403	841,339
法人税、住民税及び事業税	320,324	330,230
法人税等調整額	△28,597	△13,244
法人税等合計	291,727	316,985
少数株主損益調整前四半期純利益	427,676	524,353
少数株主利益	4,991	14,179
四半期純利益	422,685	510,174



四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	427,676	524,353
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△127	26,924
為替換算調整勘定	26,162	159,572
その他の包括利益合計	26,034	186,497
四半期包括利益	453,710	710,850
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	450,782	695,918
少数株主に係る四半期包括利益	2,928	14,932

## (3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (4) セグメント情報等

## I 前第3四半期連結累計期間（自 平成24年1月1日 至 平成24年9月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	日 本	海 外	計		
売上高					
外部顧客への売上高	7,206,059	2,655,479	9,861,538	—	9,861,538
セグメント間の内部売上高 又は振替高	155,024	325,576	480,600	△480,600	—
計	7,361,083	2,981,055	10,342,139	△480,600	9,861,538
セグメント利益	468,975	249,479	718,455	△43,605	674,850

(注) 1. セグメント利益の調整額△43,605千円には、のれん償却額△44,076千円及びその他調整額471千円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第3四半期連結累計期間（自 平成25年1月1日 至 平成25年9月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	日 本	海 外	計		
売上高					
外部顧客への売上高	8,462,038	3,531,806	11,993,844	—	11,993,844
セグメント間の内部売上高 又は振替高	196,411	386,660	583,071	△583,071	—
計	8,658,449	3,918,466	12,576,916	△583,071	11,993,844
セグメント利益	428,307	398,120	826,428	△45,353	781,074

(注) 1. セグメント利益の調整額△45,353千円には、のれん償却額△45,558千円及びその他調整額205千円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) その他

(重要な後発事象)

子会社における事業の譲受け

当社グループでは、平成25年10月1日付けにて、当社連結子会社NTL NAIGAI TRANS LINE (USA) INC. (本社・米国カリフォルニア州トーランス市) (以下NTL USA) が、FFS FREIGHT INTERNATIONAL INC. (本社・米国カリフォルニア州ガーデナー市) (以下「FFS USA」) の米国国内事業を譲り受けております。

(1) 事業譲受けの内容

① 譲受け事業の内容

FFS USA社が米国内で行う国際複合一貫輸送事業

② 譲受け価額及び決済方法

譲受け価額 600,000 US\$

決済方法 現金

(2) 譲受け相手先の概要

① 商号

FFS FREIGHT INTERNATIONAL INC.

② 所在地

米国カリフォルニア州ガーデナー市

③ 代表者

代表取締役社長 河合 豊

④ 事業内容

国際複合一貫輸送業

(3) 譲受け会社の概要

① 商号

NTL NAIGAI TRANS LINE (USA) INC.

② 所在地

米国カリフォルニア州トーランス市

③ 代表者

代表取締役社長 栗田 洋司

④ 事業内容

国際貨物輸送業

(4) 事業譲受け日 平成25年10月1日

(5) 今期業績への影響と今後の見通し

本事業譲受けによる今期連結業績への影響は軽微であります。